

発行者

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院
〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9203

さんぼみち



血管外来をオープンします！

4月から循環器科にて、新しく血管外来をオープンし、高血圧、狭心症などの心臓病や下肢閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤、静脈炎、リンパ管炎などの末梢血管の病気にも対応しております。

今回は、下肢静脈瘤について説明いたします。

下肢静脈瘤は血液が逆流、うっ滞を起こして、膝やふくらはぎ周辺の皮膚静脈が異常に拡張・蛇行する病気（写真1）で、患者さんはよく”足にミミズ腫れができた”とあって来られます。症状としては、脚が重く疲れやすくなる。ふくらはぎや足首がむくむ、睡眠中にこむら返りがおこる、などが見られます。放置してひどくなると、皮膚が茶褐色になったり（写真2）、治りがたい潰瘍（写真3）をおこしたりすることがあります。

一般に、夕方に症状が重くなります。静脈瘤の患者さんには次のような傾向がみられます。

- (1) 30代以上の出産傾向のある女性に多い
- (2) 立ち仕事（調理師、教師、理容師など）に従事している方に多い。
- (3) 家族（血縁者）が静脈瘤を持っていることが多い。
- (4) 妊娠中の女性に多い。

特に妊娠中の女性はホルモンの影響で静脈がふくらみやすくなり、また大きくなった子宮が静脈を圧迫することで静脈瘤ができやすくなるのです。静脈瘤の治療には現在、保存療法としての硬化療法、さらに手術療法の2種類があります。一般的に小さい静脈瘤には硬化療法を、大きな静脈瘤、皮膚炎を伴ったような重症静脈瘤に手術療法を行います。

自分の足を見て静脈瘤に気付いたら、なるべく早めに症状の軽いうちに当科へご相談下さい。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

リウマチ教室ご案内

関節リウマチの主な症状は関節痛や、関節腫脹ですが、このような症状の原因は免疫の異常です。免疫の病気というと、まず、ややこしい、わかりにくい、というような印象を持たれる方が多いのではないのでしょうか。また関節リウマチと聞くと、動けなくなるのでは、寝たきりになるのでは、と心配される場合も多いのではないかと思います。

関節リウマチの治療はここ10年ほどの間に急速な変化をとげ、関節リウマチの予後は非常によくなってきました。それに伴って治療の目標も従来の「痛みをとる」というような消極的な目標ではなく、「関節破壊を起こさないようにする」ことを目標に治療をするというように変わってきています。しかし一方で、治療費が高額になる場合や、治療のリスクが高くなる場合もあります。

これまで以上に、患者さん自身も病気や治療のこと、日常生活の過ごし方や制度、医療費のことをよく知り、その上で主治医はじめ医療スタッフと相談していくことが、治療をうまく進めるために非常に大切な事となっています。しかし普段の診療では、ゆっくり時間がとれず、なかなか詳しくお話できないことも多いのが実情です。

少しでも多くの情報をお伝えし、また患者様からの疑問もお聞きしたり、患者様同士で情報交換していただける場として、当院ではリウマチ患者様及び患者様のご家族の方等を対象に、以前からリウマチ教室を毎年開催してまいりました。

今年度は、年6回の予定で開催させていただいています。5月・6月のリウマチ教室は終了いたしました。7月以降のスケジュールにつきましては、裏面の「患者・家族様向け教室のご案内」や外来の掲示をご覧ください。参加できる回から結構ですので、興味のある方は是非お気軽にご参加ください。



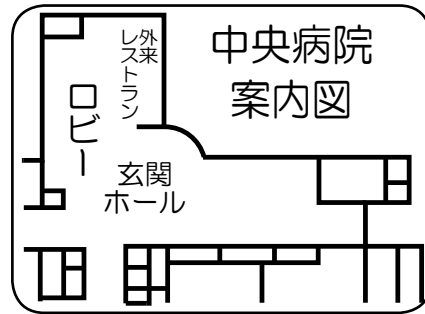
お問い合わせ先 リハビリテーション中央病院 内科・リウマチ科 中村知子

～ 夏のロビーコンサートについて ～

“黄色いピアノ” を使ったのロビーコンサートを開催します

と き：平成19年8月24日（金）
午後1時30分より

ところ：中央病院1階ロビー・玄関ホール



演奏者プロフィール

○名倉誠人（マリンバ奏者）

文化庁芸術祭新人賞、YCA国際オーディション（ニューヨーク）にマリンバ奏者としてはじめて優勝、米国BMI財団よりマリンバ委嘱プロジェクトを任されるなど、高い評価を受けている。神戸市生まれ、武蔵野音楽大学、同大学院、英国王立音楽院で学んだ。

○古川知子（ピアノ奏者）

京都市立芸術大学音楽学部、同大学院終了。京都音楽協会賞、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞、大阪文化祭賞本賞等受賞。ソリストとしての活動の他、室内楽、リード・デュオの分野でも活躍。大阪センチュリー交響楽団、ポーランド・チェンバー・オーケストラ、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。現在、神戸山手短期大学表現芸術学科、兵庫教育大学大学院講師

“黄色いピアノ” の使用について

“黄色いピアノ” とは、阪神・淡路大震災をきっかけに、「黄色いピアノをおくる会（代表世話人 喜多内十三造様）」の提唱で造られ、「フェニックス神戸ゾントクラブ（会長 芳賀 順子 様）」の皆様よりご寄贈いただきました。

この“黄色いピアノ” を広く皆様に活用していただこうと、この度「黄色いピアノ利用時間」を設けることになりました。

8月上旬より、開始予定です。詳しい使用方法については、ピアノ付近に案内を掲示いたしますので、ご確認ください。

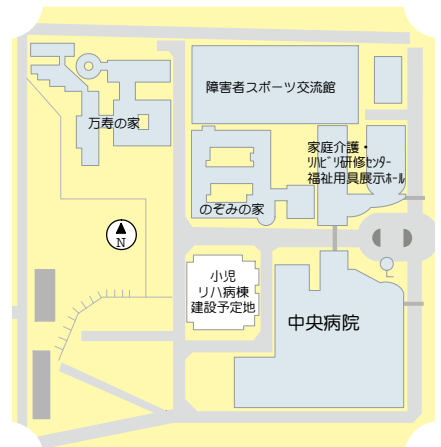
役立てていきたいと思っております。



『患者・家族向け教室』のご案内

| | |
|--|---|
| 生活習慣病を学ぼう会 14時～ 7月4日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～こんなときどうする～ 正しいお薬の飲み方について 調子の悪いときの対処法 7月18日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～導入編～ 糖尿病はどんな病気？治療はなぜ必要？ 2) 食事療法の基礎知識 8月1日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～合併症～ 脳卒中と糖尿病 -自己管理、フットケアなど- 8月22日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～治療編～ 2) 食事療法と運動療法 -夏休み 体を動かそう- 9月5日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～導入編～ 糖尿病はどんな病気？治療はなぜ必要？ 2) 食事療法の基礎知識 10月3日 1) 糖尿病・生活習慣病 ～合併症～ 心疾患と糖尿病 -自己管理- | リウマチ教室 14時30分～ 3階談話室 7月9日 運動と生活動作の留意点 日常生活の工夫 9月10日 リウマチってどんな病気？ 福祉・保健サービス 10月15日 リウマチの薬・骨粗しょう症 みんなで話そうよ！ リウマチ 11月19日 訓練と生活動作の留意点 日常生活の工夫 摂食・嚥下機能教室 14時～ 9月20日 胃ろうと注入手技について 嚥下食について 褥瘡教室 8月に入院患者様対象に褥瘡教室が開催されます。開催日時については、病院掲示を行いますのでぜひご参加ください。 |
|--|---|

小児リハ病棟施工について



平成20年4月開設に向け、現在建設工事を行っています。工事時間は、日曜・祝日を除く8:00～18:00（冬場は17:00）で行います。工事期間中、騒音などご迷惑をお掛けする事があるかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。工事期間は、平成19年7月から平成20年2月までを予定しております

☆ 盆踊りのお知らせ ☆

日時：8月9日（木）18時～
場所：能力開発センター駐車場
「今年も、カラオケ大会、アトラクションなど内容盛りだくさんです。また、職員による屋台も多数出店予定です。お楽しみに！！」

